Re Joice Company

40th anniversary

Rejoice

Special Report

［特集］「カミナシ」導入で現場 DX アワード受賞

現場、外国人スタッフとのコミュニケーション・感染対策教育にDXツール「カミナシ 従業員」「カミナシ 教育」を導入。

はじめに｜導入背景と特集の目的

リジョイスカンパニー（以下RJC）は、医療機関のビルメンテナンスを中心とした業務を展開しています。多くの現場では、日本人スタッフが中心となって清掃業務を行っていますが、高齢化と人手不足を背景に、近年では外国人人材に頼らざるを得ない状況が続いています。

こうした中で大きな課題となっているのが、「言葉の壁」です。特に現場においては日常的なコミュニケーションの質が業務の安全性や効率に直結するため、この課題を克服することは喫緊のテーマでした。

本特集では、RJCが業界に先駆けて導入した現場DX推進のツール「カミナシ 従業員」「カミナシ 教育」によって、これらの課題をどのように解決し、どのような成果を得ることができたのか、その取り組みについてご紹介します。

多国籍スタッフが直面していた現実

現在RJCでは、ネパールやミャンマー、ベトナム、フィリピン、中国をはじめとする諸外国からの外国人スタッフを受け入れています。日常会話レベルの日本語は理解できるものの、母国語とは異なる細かなニュアンスの違いが、業務上の意思疎通を難しくする場面が少なくありませんでした。

特に、採用や人事に関する書類、具体的な作業手順の説明においては、日本人でも理解が難しい表現が多く、十分に伝えきれないことが課題となっていました。その都度、翻訳アプリを使用して対応していましたが、手間や時間がかかるうえ、誤解が生じることもあり、現場・管理側双方にとって大きな負担となっていました。

動画には自動翻訳字幕

カミナシスタッフと RJC 外国人スタッフとの打ち合わせ

DXツール「カミナシ 従業員」「カミナシ 教育」との出会い

転機となったのは、2024年11月に開催されたビルメンテナンス業界の展示会です。そこで出会ったのが、現場DXツール「カミナシ 従業員」「カミナシ 教育」でした。

本ツールは、情報セキュリティを確保したグループウェア型のDXツールとして、利用者それぞれの母国語による自然な会話でのチャットを可能にし、円滑なコミュニケーションを実現しています。また、各種書類PDF化での母国語表示、写真やショート動画の共有にも対応し、現場での情報伝達を大きく効率化しています。

紙のマニュアルに頼ることなく、スマートフォンで作業内容を確認しながら業務を進められる点も、現場にとって大きな魅力となります。

導入効果①｜業務効率の劇的改善

まずは、採用した外国人スタッフの人事関連業務に使用すると、これまで数週間を要していた手続きが、わずか一日で完結するようになりました。

さらに、別の現場にも試験導入したところ、その利便性と効果が発揮され、情報共有のスピードと正確性が向上し、管理業務の負担軽減にもつながりました。

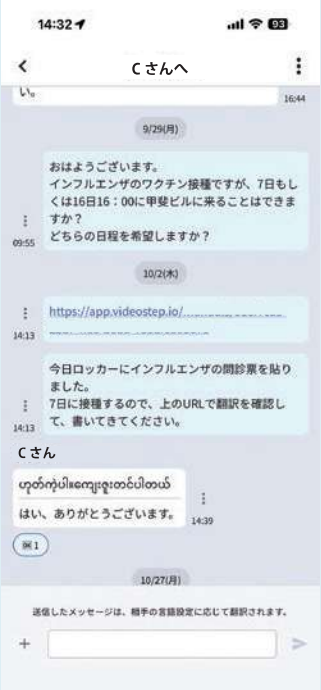
導入効果②｜コミュニケーション改善と笑顔の復活

外国人スタッフの中には、日本で仕事を見つけ意欲的に働き始めたものの、日常会話における細かなニュアンスが伝わらず、次第に笑顔を失い、職場を去ってしまうケースも見受けられました。

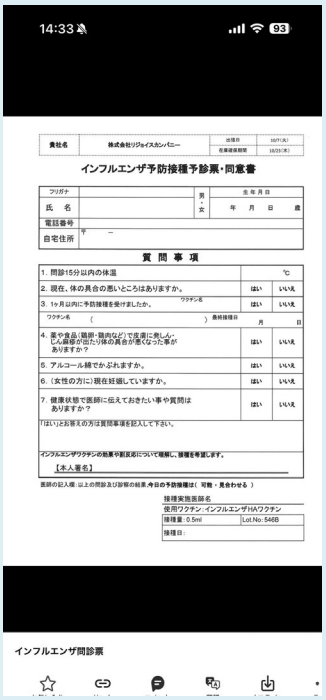
例えば、「お休みをとりたい」「歯医者に行きたい」といった一見簡単な要望も、単語の羅列だけでは理由や背景まで理解することが難しく、双方にストレスが蓄積していく状況がありました。

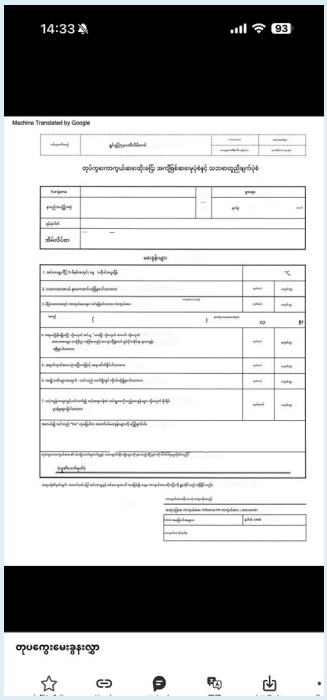
しかし、「カミナシ 従業員」のチャット機能により、母国語での自然な会話がリアルタイムに翻訳されるようになったことで、感情や人柄が伝わるコミュニケーションが可能となっています。その結果、現場スタッフにも管理者にも笑顔が戻り、多様性への理解や働き方改革にも大きく貢献しています。

人事業務のチャット



現場スタッフとのチャット





導入効果③｜教育・人材育成への活用

RJCは「人づくりこそ企業に求められる」という理念のもと、早くから共通マニュアルや教育動画を導入し、作業の標準化と効率化を進めてきました。

そこに「カミナシ 教育」の導入が加わることで、教育の質はさらに向上しました。共有されるショート動画では、登録言語に応じた自動翻訳字幕の表示とAI音声が生成され、作業ポイントの理解度が大幅に高まります。

また、テスト機能を活用することで、母国語での理解度を確認でき、外国人スタッフのスキルアップにも大きく役立っています。

現場DXとしての広がりと今後の展望

現場では日々さまざまなトラブルが発生し、迅速かつ的確な対応が求められます。そうした場面においても、現場DXを支える仕組みとして、円滑な情報共有を実現してきました。

管理者が日本語で発信した内容を、スタッフが母国語で理解し、自然な会話につなげられることで、対応までのリードタイムは短縮され、伝達ミスの減少にもつながっています。

今後は、既存の現場を中心に取り組みをさらに広げることで、業務品質の向上やスタッフ満足度の向上を図りながら、より安定した現場運営を目指してまいります。こうした積み重ねを通じて、顧

「現場 DX アワード」授賞式会場の様子

パネルディスカッション

清水によるグローバル人材育成賞受賞スピーチ

客満足度のさらなる向上につなげていく考えです。

おわりに

弊社の外国人雇用への取り組みが評価され、RJCは「現場DXアワード」を受賞しました。授賞式やパネルディスカッションでは、DXを活用した現場改革やグローバル人材育成の取り組みについてお話しする機会をいただき、多くの参加者の皆さまから反響を頂戴しました。

今回の受賞は、RJCがこれまで進めてきた現場DXと人材育成への取り組みが、業界内外から評価された結果であると受け止めています。

今後は、日頃よりお仕事をいただいている病院様とも、多言語化された動画やテスト機能を共有し、人材の多様化に対応できる現場づくりを、さらに進めてまいりたいと考えています。

「カミナシ」は、現場 DX を推進するクラウドサービス群です。帳票を電子化する「カミナシ レポート」をはじめ、コミュニケーションや従業員教育、設備保全などの製品を幅広くラインナップ。アナログで分断されていた現場情報をクラウド上で統合活用することで、生産性を飛躍的に高め、現場で働くノンデスクワーカーの誰もが活躍できるスマートな業務環境を構築します。

カミナシでできること（例）

●コミュニケーション

言語・距離の壁をなくし、現場と管理者のシームレスなコミュニケーションを実現。

- ☑ **AI 翻訳でお互いに母国語で会話**
- ☑ **社内チャット・お知らせで情報共有**

編集後記 *From Editor*

今回のニューズレターは、外国人雇用に向けた弊社の取り組みをお伝えするため、スペシャルリポートとして作成いたしました。

制作を進める中で、外国人スタッフとのさまざまなエピソードが思い起こされ、大変だったことや楽しかったことなど、多くの経験があったことを改めて振り返る機会となりました。

言葉や文化の違いを越えて、同じ現場で働く仲間として理解し合うこと。

その積み重ねが笑顔を生み、現場の力となり、サービスの質を高めていく――その大切さを、今回の特集を通じてあらためて実感しています。

テクノロジーを手段として、人がいきいきと働ける現場を。

リジョイスカンパニーの現場DXは、これからも進化を続けてまいります。

なお、本ニューズレターの編集にあたっては、カミナシ社の皆さまに多大なるご協力をいただきました。

この場をお借りして、心より御礼申し上げます。

（清水 安生）

全ては、お客様へ快適な環境を届けるために。

for the Client　for the Society　for the Ourselves

リジョイスカンパニーが
医療機関の様々な業務をサポートします。

Re Joice Company

Rejoice
Special Report

発行日：2026 年 1 月 31 日
発　行：株式会社リジョイスカンパニー　ニューズレター編集部
〒 105-0012 東京都港区芝大門 2-3-6　TEL.03-3433-0102（代表）
URL：https://www.rejoice-company.co.jp/
Copyright © 2020 All Right Reserved.